

幼稚園・保育園のわらい
お互いのやっていることに関心を向け、情報を
伝え合う。

カリキュラムNo.33…やさしい子ども…

小学校のわらい
友だちの気持ちを考えながら、自分の思いを伝
えたり活動を楽しんだりすることができる。

カリキュラムNo.63…やさしい子ども…

やさしさいっぱい、ゆもとっ子 ～なかよし集会パート1～


10月16日

湯本保育園・ゆもと幼稚園・湯本小学校

☆ 当日までの流れ ☆

- ・ 7月 4日（金）・第1回 打ち合わせ（湯本小・保育園・幼稚園）今年度の方向性についての話し合い
- ・ 8月 4日（月）・第2回 打ち合わせ（湯本小・保育園・幼稚園）交流会の内容や役割分担・グループ決め・ペア決め
- ・ 10月15日（水）・第3回 打ち合わせ（湯本小・保育園・幼稚園）最終確認
※事前に小学生が招待状を作り届けてくれたことで、互いに期待感が高まっている。

☆ 交流の経過 ☆

活動の流れ	園児の姿（○）・環境や援助（◎）	児童の姿（○）・指導者の支援（◎）
10:15 プレールーム集合 1 はじめのあいさつ 先生の紹介 2 ペアの出会 3 ペア遊び ・お寺の和尚さん	◎ペアとの出会いの場面を大事にして十分に時間を取る。小学生が考えて行動している姿を大切に、子ども同士のかかわりを大切に見守る。 ○手と手を触れ合い、遊ぶ中で小学生に対して親しみがわいてきている様子がみられた。	○ペア（園児）の子に元気に自己紹介して、自分が作ったペンダントを丁寧にかけてあげることができた。 ◎スムーズにペア（園児）を見つけペンダントを渡すことができるように支援する。 ◎緊張しているペアには声がけをし、ペアで親しくなるように、かかわりを促す。
11:00 4 ペアで学校探検 ・教室（国語の教科書を音読） ・体育館 ・フラフープ（ケンパ） ・台渡り（巧技台） ・大縄 ・図書室（絵本を見る）	◎言葉の指示だけでは分からない子どもには、「みんな何をしているかな？」などと自ら気づけるような援助をする。 ○緊張感がほぐれ、笑顔も見られるようになり、自分を発揮し始める姿が見られる。 ○困ったときに、ペアの友だちや近くの教師にどうしたらいいか、自ら声をかける姿が見られた。	○元氣よく「くじらぐも」を音読したり、自分が選んだ本をゆっくり読み聞かせたりすることができた。  ◎予め、読み聞かせに適した本を選び、ペア（園児）を意識した読み方の練習時間を保障する。
11:30 5 終わりの会をする ・感想発表 6 おわりのあいさつ	◎プレールームに戻ってきた子ども達のうれしい気持ちに共感する。	○ペア（園児）を誘導して、大縄跳びやケンパを楽しみ、「上手だね」等の声をかける姿が見られた。 ○ペア（園児）の様子を思い浮かべて感想発表したり、言葉に詰まるペア（園児）を助けようとしたりする児童もいた。
11:45 ・昇降口まで送る	◎交流会の余韻を残して「さよなら」ができるようゆったりと見守る。 ○元気に手を振り、「さよなら」をする。	◎ペア（園児）に思いを寄せながら、手を振り見送る様子を見守る。

☆ 考 察 ☆

はじめは緊張した様子であった園児も、時間の経過と共に表情も緩み「1年生が、やさしく教えてくれたよ」「やさしく手をつないでくれた」などの感想が聞かれた。ペア（1年生）への親しみがわいた事がきっかけとなり、小学校を身近に感じられるようになった。

ペアでの探検中には、年上の立場から、園児たちを助けたり気遣ったりしようという思いをもって活動していた1年生が多かった。それを言動で表現できたことで1年生は自信と喜びを感じていたが、自分の言動に対する園児の反応（笑顔や、「おもしろかった」等の言葉）により、さらにその気持ちが強まった。